

人間福祉研究科報

■博士学位論文・修士論文

◆2014年度

〔博士学位論文〕

古山 美穂

周産期医療における子ども虐待予防支援の在り方

－医療・保健・福祉の連携強化をめざして－

黒川雅代子

救急医療における家族・遺族支援の試み

－悲嘆理論をふまえたジェネラリスト・ソーシャルワーク実践の枠組から－

(学位授与日・五十音順)

〔修士学位論文〕

間原 三貴

障害者の新しい働く場に関する考察

－ソーシャル・ファーム発展の検討から－

兎玉亜矢子

医療ソーシャルワーカーにおける価値の濾過・浸透・具体化について

－被爆者ソーシャルワーク実践における語りを通して－

竹内 友章

障害者就労問題における社会的企業の限界と可能性

－実践事例からの考察－

永山 彩花

精神科病院で患者の自殺に直面した精神保健福祉士のストレスとその対処

服部 紀代

私立中高一貫校におけるメンタルヘルス支援体制の構築の課題とは

－学校精神保健における校内の情報共有や連携に関する養護教諭の役割について－

(学位授与日・五十音順)

■人間福祉研究科優秀修士論文賞「駒草賞」

人間福祉研究科では、故 高田真治 名誉教授（2006年12月14日ご逝去）のご遺族から受納した寄付により、優秀な修士論文を執筆した博士課程前期課程の学生の努力と業績を称えるため、優秀修士論文賞「駒草賞」を設けています。

名称の由来は、駒草（ケマンソウ科の多年草、高山植物の一つ）を故人が好まれたことによります。

最優秀賞には表彰状と副賞5万円、優秀賞には表彰状と副賞3万円が贈られます。

2014度の受賞者は次のとおりです。

・優秀賞

竹内 友章

障害者就労問題における社会的企業の限界と可能性－実践事例からの考察－

永山 彩花

精神科病院で患者の自殺に直面した精神保健福祉士のストレスとその対処

人間福祉研究科優秀修士論文賞規程

（目的）

第1条 学校法人関西学院は、高田睦子氏（故高田真治社会学部名誉教授夫人）よりの寄付金をもって、人間福祉研究科優秀修士論文賞（駒草賞）を設定する。

2 この賞は、人間福祉研究科学生の研究意欲を刺激し、その向上をはかることを目的とする。

（資格及び交付）

第2条 この賞は、毎年人間福祉研究科において優秀な修士論文を執筆した学生に授与する。受賞者を毎年若干名とし、受賞者には賞状と副賞を授与する。

（所管及び運営）

第3条 人間福祉研究科に優秀修士論文賞（駒草賞）選考委員会を設け、受賞者の選考に当たる。

2 選考委員会の構成及び選考方法については別に定める。

（規程の改廃）

第4条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て、人間福祉研究科委員会で決定し、理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2008年（平成20年）11月1日から施行する。